

平成 23 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 山 武
 代表者名 代表取締役社長 小野木 聖二
 (コード番号 6845 東証第 1 部)
 問合せ先 執行役員管理部長 山本 晃義
 (TEL. 03-6810-1009)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 10 日に公表した平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	99,000	2,500	2,400	900	12.19
今 回 修 正 予 想 (B)	102,000	3,500	3,300	1,500	20.31
増 減 額 (B - A)	3,000	1,000	900	600	
増 減 率 (%)	3.0	40.0	37.5	66.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	99,323	3,792	3,664	1,285	17.40

2. 修正の理由

当第 1 四半期連結累計期間は、東日本大震災の影響もあり前年同期比で減収、減益となりましたが、ビルディングオートメーション (BA) 事業が概ね期初計画に沿って進捗していることに加えて、アドバンスオートメーション (AA) 事業では国内外における設備投資の回復を受けて業績は順調に推移しており、また、ライフオートメーション (LA) 事業においても、株式会社金門製作所における震災の影響を、期初想定以下に抑えることができる見通しであります。こうした状況と今後の市場の見通しを踏まえ、第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、平成 24 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、電力不足のわが国全体への拡大と長期化等における国内経済への影響や海外経済の減速、為替相場の動向が不透明であること等を勘案し、現時点では据置きとしております。

(注) 業績予想は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上